

高村伊豆守等を召集し評定有り尾張守中々々額大勢
押寄来りし殊に義政も来内たれ謀るもあらん深入りし
しからば假令成沢の城責るも落されましきも阿らば後詰
して内外よりまみ合ひ戦を額を定り往還し引へし
其時勢を南へ廻りし三方より引包み責めし又額城
沢の城押を至松原まで引出せし柏木山の内へ伏兵を
定て不意を見て相圖を定め三方より押包み討てし相
定め其勢一千余騎押出し照宗の先陣五百余騎松原
北生家に火を放ち圍を三と作り各山形勢も同く圍を
可成りに入り乱れお戦ふ當時計り義政相引に引退く

柏木山は松原東西の山也

照宗是を見て先手は二陣入勢と下知し玉黒沢
へ参りし其時義政の中陣も其處の太鼓打ち
伏兵一より起し山の腹を走り照宗の陣を見知
けて鉄炮雨雹の如くおかれ義政の中陣の勢
折てけり思ひよりさるるを照宗の足旗本裏能
まいておれりしと尾張守能登守伊豆守始として
照宗の旗元へ切て入れば米沢勢も其の者を安
を先達と戦ふうちに照宗漸く上り山へ引取られは
義光も引取らるる合戦は双方に負死人多かり
多かりし由り伊達照宗との真意は本年を以て